

科目名	日本語表現法						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	選択	2	1	前期			
担当者名	河村 靖彦	関連する資格					
授業概要 基礎的・実践的な課題や演習に取り組むことにより、日常生活や就職、レポート作成に際して必要な日本語表現を習得する。							
到達目標 ・実用文からレポートに至るまでの文章表現ができる。 ・レポートや会話、電子メール等の表現など、目的に応じた日本語表現が適切にできる。			成績評価方法 レポート（毎時間提出）・定期試験・授業への意欲・態度による総合的な評価				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○	○		○			60
小テスト、授業内レポート	○	○	○	○	○		30
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度		○	○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 日本語表現法のオリエンテーション ・・・日本語表現の学び方				レポート			
2) 「書く」ために必要な知識① ・・・アカデミックワードと日常語				個人ワーク レポート			
3) 「書く」ために必要な知識② ・・・語彙を増やす				個人ワーク レポート			
4) 「書く」ために必要な知識③ ・・・表記と敬語についての理解				個人ワーク レポート			
5) 「書く」ために必要な知識④ ・・・目的に応じた表現方法の実践（手紙・Eメール）				個人ワーク レポート			
6) 「わかりやすく正しい」日本語表現の実践① ・・・実際の文章の修正演習				個人ワーク レポート			

7) 「わかりやすく正しい」日本語表現の実践② ・・・文章作成上の問題点（事実と意見）	個人ワーク レポート
8) 文章を書くための準備 ・・・要点のまとめ方と構成	個人ワーク レポート
9) 「レポート」を書くために必要な知識 ・・・レポートの形式と表現	個人ワーク レポート
10) レポート作成法① ・・・レポート作成の準備と演習	個人ワーク レポート
11) レポート作成法② ・・・レポート作成演習	個人ワーク レポート
12) レポート作成法③ ・・・レポート作成の課題	グループワーク レポート
13) 効果的なプレゼンテーション ・・・わかりやすい表現の工夫	グループワーク レポート
14) 効果的な文書作成① ・・・エントリーシートの書き方	個人ワーク レポート
15) 効果的な文書作成② ・・・願書、履歴書、公文書の書き方	個人ワーク レポート
授業外学習	
授業計画・授業予告に沿って、テキストの該当単元を熟読しておくこと。 毎時間、授業内レポートを提出。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
テキスト：プリント（毎時間配布） 参考書：「日本語表現法」沖森卓也・半沢幹一（三省堂） 「大学生のための日本語表現トレーニング」安部朋世他（三省堂）	
備考	
宇部フロンティア大学短期大学部の学生として、自覚を持ち、主体的・意欲的に受講すること。 【オフィスアワー】授業の前後で対応	